社協広報　2017年1月 No. 104
（平成29年）

明るいまち

迎　春

前途洋々～新中３年生の皆さん～

広げよう、ふれあいの心でまちづくり

新年のごあいさつ

社会福祉法人
新篠津村社会福祉協議会
新篠津村共同募金委員会
会長　**媚山哲雄**

新年明けましておめでとうございます。村民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。昨年は、社会福祉協議会の諸活動に対しまして、村民各位の温かい御支援御協力を賜り順調に推移して参りました。心より御礼申し上げますと共に感謝を申し上げます。さらに赤い羽根共同募金・歳末助け合い運動等、村民の皆様の温かい御協力のもと例年通りの実績を上げる事が出来ました。重ねて厚く御礼を申し上げます。有難うございました。

さて昨年を振り返ってみますと、世界的にはEU、アメリカ、韓国…とやはり動きの荒い一年でありました。

私共の生活においても、リアルタイムで影響する時代になっただけに方向性だけは、間違わないで欲しいと願うものであります。又本道において八月以降数回に渡り、台風の直撃を受けました、十勝地方あるいは空知川流域の人は大変な被害を受けられました。困った時はお互い様……明日は我身であります。本社会福祉協議会からも、南富良野町さんに、車イス用の車輌を十月以降使っていただいております。一刻も早い復興を願うものでもあります。

さて今年は酉年であります。トリにも大空を飛ぶ鳥、飛ばぬ鳥、大きな鳥から、手のひらに乗るような小さな鳥まで様々でありますが、いずれも個性豊かな立派な鳥であります。強いて私共におきかえるならば、自分らしく一年を過ごせればそれでいいのでは……そんな想いがしてなりません。今年一ヶ年が皆様御健康で穏やかな中で実り多き年となられる事を願うものでもあります。

本年も、役職員心を一つにして、地域福祉事業推進にむけ努力してまいります。

村民各位の一層の御協力、御指導を御願い申し上げ、御挨拶といたします。

あけまして おめでとうございます

社会福祉法人 新篠津村社会福祉協議会

役職名（共募理事・監事兼務）	
会長	媚山哲雄
副会長	木村良麿
〃	渡辺由理子
理事	久米重雄
〃	松永雅延
〃	窪田広三
〃	竹村幸司
〃	森田基
〃	山田知典
〃	吉竹栄子
〃	五十嵐かつえ
〃	石塚和子
監事	塚本俊昭
〃	石塚忠
事務局	東出勉
〃	大村厚子
〃	戸賀澤大輔
〃	鈴木寿美

ふれあいの苑 中学生交流会

中学生とふれあいの苑利用者との交流会「ワークキャンプ」事業が十一月十九日（土）に行われました。

この事業は、中学生のボランティア活動の一環として毎年実施されています。目的の一つである障がいのある人たちとふれあい、体験活動を通して、お互いに支え合い、共に生き、共に生活することの大切さを学ぶ機会としています。

当日は、午後一時から中学生十三名がふれあいの苑に集合、二班に分かれて利用者の方々と一緒に、おやつの購入と施設内の見学を行い、その後、体育館にてゲームで一緒になって遊び、交流を深めたのち、食堂に場所を移し、買ってきたおやつを利用者さんと一緒にお話しながら語らい、短い時間ではありましたが、ふれ合いを深めた楽しい一時を過ごし終了いたしました。

赤い羽根にご協力
ありがとうございました

目標額1,138,000円 実績額1,149,902円 達成率101.0%

平成28年度　赤い羽根共同募金実績

募金総額 1,149,902円

(内訳)	事業所関係	118,000円
	団体・個人	106,461円
	募金箱設置協力	81,441円
	戸別募金(各自治会)	844,000円

(平成28年12月19日現在)

赤い羽根共同募金については、全額北海道共同募金会に納入し、道地域目標額を除いて、村に配分され、各福祉団体や社会福祉協議会の事業に使用されます。

歳末たすけあい募金
ありがとうございました

目標額460,000円 実績額462,793円 達成率100.6%

平成28年度　歳末たすけあい募金実績

募金総額 462,793円

(内訳)	各自治会	439,000円
	団体・個人	23,793円

歳末たすけあい義援金は次のように配分されました

低所得世帯	15件	165,000円
母子・父子家庭世帯	7件	130,000円
在宅障がい者	13件	159,000円
施設(グループホーム)	1件	8,793円

(平成28年12月19日現在)

暖かな善意をありがとうございます

平成28年10月5日から平成28年12月20日までに
御寄付をいただいた方々は、次のとおりです。

【香典返しにかえて】

- 山　元　あけみ　様（上達布）…… 70,000円
- 五十嵐　五　男　様（東　明）…… 50,000円
- 宮　川　義　之　様（東京都）…… 30,000円
- 海　野　雅　寿　様（江別市）…… 50,000円
- 新　海　　守　様（拓　新）…… 30,000円
- 渡　辺　浩　行　様（豊ヶ丘）…… 50,000円
- 新　海　博　吉　様（拓　新）…… 100,000円

【一般寄付として】

- 志　賀　　勝　様（上篠津）…… 10,000円

【物品寄贈として】

- 海　野　雅　寿　様（江別市）　新篠津福祉園へ …… 20,000円

【指定寄付として】

- 北海道コカコーラボトリング株式会社岩見沢販売課　様
  …… ペットボトル・缶飲料　11ケース

新篠津村祭壇運営協議会より

祭壇使用料及び献花紙代金は次の通りです。

●祭壇使用料･･･30,000円
●献花紙･･･････100円

また、毛布・食器類は無料にて貸し出ししております。
お問い合わせ、ご使用のお申込み、お支払いは新篠津村社会福祉協議会までお願いいたします。

☆KID's コンタクト☆

◎なかよし保育所

十一月十五日火曜日は、「やきいも」をしました。

十一月上旬に、まことくんのお家まで、やきいもに必要な落ち葉を集めにおじゃましました。「こんな形の葉っぱがあったよ。」等、大喜びの子供たち。両手に沢山の落ち葉を拾い、大きい袋二つ分をもらって帰りました。

当日は、朝、さつまいもをぬらした新聞紙で巻き、それをさらにアルミホイルで大切にくるみました。外ではバーベキューコンロに、炭をおこし、皆で一本ずつおいもを投入。その上に優しく落ち葉をかぶせ、「やっきいもやっきいも♪」とやきいもグーチョキパーの歌を歌いました。火ばさみでくるくると回し、焼くこと三十分。熱々で黄金色のおいもが現れました。ちょっぴりだけ味見をすると、「すごい。」とあまりの甘さに感動した子も。おやつの時間に、皆で二コ二コ顔で食べました。

これからの雪中運動会等の冬の行事も、風邪に気を付けて、皆で楽しく過ごしたいと思います。

◎たかくら保育所

十一月二十二日、たかくら保育所では、祖父母参観がありました。祖父母の方の中には遠くからご参加して頂いた方もおり、来る事も知らなかった子どもにとっては嬉しいサプライズとなりました。普段の保育所での様子を知るために朝の会から見てもらうと、いつも以上に張り切って元気な声で挨拶やうたを歌っている子もいました。

わらべうた遊びでは、お互い少し照れた様子で見つめ合いながらバンダナを使った「いないいないばあ」遊びをしたり、順番に相手をくすぐって遊んだりと触れ合い遊びを楽しみました。

その後は牛乳パックを使ったこま製作。はさみを使って線の所を切ったり一緒に色をつけて完成させて、それぞれ出来たこまで対決をしてどちらが勝っても負けてもお互いにいい笑顔でした。

参観中は孫の様子をほほえましく見つめる、おじいちゃん、おばあちゃんたちのあたたかい雰囲気で最後まで楽しく笑顔で終わったのでした。

◎すくすく保育所

新年あけましておめでとうございます。二〇一七年新しい年のスタートです。今年も元気いっぱい笑顔いっぱいの一年にしていきたいと思います。

昨年の十二月、役員の父母の方々の協力を得て『おもちつき』をしました。お父さん方のもちつきを間近で見た子どもたちは迫力あるもちをつく音に見入っていました。お父さん方のあとは子どもたちの番。はじめてきねを握る子どもたちもいましたが、小さい子も大きい子も皆真剣についていました。小さい子には少し重いきねでしたが頑張ってついていました。そのあとは、もちまるめもしました。もちをまるめるのも忘れて味見をしていた子も…そして昼食は待ちに待ったおもちバイキング！つきたてのおもちをお母さん方が色々な味のおもちにしてくれました。「あんこおかわり～」「きなこも～」とあちらこちらにおかわりの声がひびいていました。

おもちをいっぱい食べて、パワー全開の子どもたちを、今年もよろしくお願いします。

◎子育て支援センター

子育て支援センターは、月二回の幼児教室とマザーズ、三カ月に一回の赤ちゃん教室があり、昨年四月～十二月まで、延べ約三百七十人の親子が利用しました。

村外から来たので知り合いがいない、同年齢の子どもを持つ方とお話ししたい、お散歩しても子どもに会わないから、お友達と遊ばせたい、ちょっと息抜きしたい等々、理由は様々ですが、同じ子育てをしている親同士で情報交換等、楽しくおしゃべりをしています。

具体的な活動内容は、先月の幼児教室ではクリスマス会をしました。ゲーム遊びを楽しんだ後、なんとサンタさんがやってきました。サンタさんからプレゼントをもらった子ども達は大喜びでした。

また赤ちゃん教室では、保健師から健康面のお話や、栄養士から離乳食のお話とその試食があり、赤ちゃんはパクパクおいしく食べていました。

このように楽しめるプログラムを用意していますので、子育て中の皆さん、気軽に遊びに来て下さいね。

お知らせ

「リフト付き福祉車両の貸し出し」が２月末まで利用をご遠慮していただいております。

昨年８月に北海道に上陸した台風により、甚大な被害を受けた南富良野町におきまして、福祉施設の送迎車両等が全て使用不能ということで、今現在、新篠津村社協の「リフト付き車両」を２月末まで貸し出ししている状況です。

「福祉車両」をご利用希望の皆様には、大変ご不便をおかけしますが、ご理解していただき、３月以降でご利用希望される際は、事前に新篠津村社協にお問い合わせください。

ワンポイントメモ

「事実は一つ、解釈は無限。」

事実は思考によって解釈され、その結果、感情が誘発され、行動に影響を与えます。

※（ ）内は自分で考えてみて下さい。

①事実→子供が宿題をやらないので大声で叱る。
思考→あなたは自分が悪い親だと思う。
感情→あなたは（　　）と感じ、
そして（　　）する。

②事実→子供が宿題をやらないので大声で叱る。
思考→あなたはあれほど言ったのにやっていないから叱られて当然だと思う。
感情→あなたは（　　）と感じ、
そして（　　）する。

③事実→子供が宿題をやらないので大声で叱る。
思考→あなたはもっと別の方法があったのではないか？と思う。
感情→あなたは（　　）と感じ、
そして（　　）する。

思考には二種類あります。合理的な思考（例えば「時には人から嫌われることがある」というもの）と非合理的な思考（「私は誰からも嫌われてはならない」というもの）です。思考はあくまでも思いこんだもの、真実ではないのです。

保健師　今田　洋子

明るいまち
No.104
平成29年１月１日

社会福祉法人　新篠津村社会福祉協議会
TEL 0126-58-3335・FAX 0126-58-3356
e-mail:shakyo@vill.shinshinotsu.hokkaido.jp
〒068-1111
石狩郡新篠津村第47線北13番地（保健センター内）

発行者　媚山哲雄
印　刷　株式会社組合印刷

この広報紙は、共同募金の配分金をうけて発行しております。